

THRUST BQ500/BQ250

500/250 Watt Portable Bass Head with Mosfet Preamp and Thrust Compressor

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カート

を使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

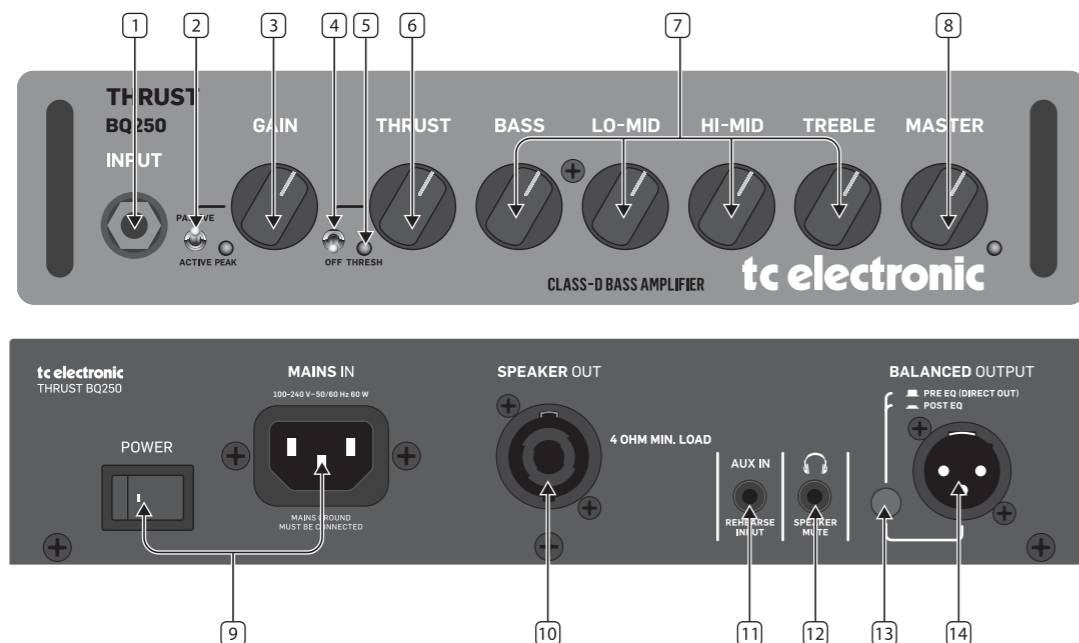
法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2023 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

THRUST BQ500/BQ250 コントロール



- INPUT** - インプット 標準 1/4" ジャックの入力端子です。ベースアンプの入力部はいずれの形式のピックアップにも対応できる設計となっています。
- GAIN** - ゲイン・スイッチ 使用するピックアップのタイプに合わせて。アクティブ・ピックアップは通常パッシブよりも出力が高いため、ピックアップの種類に応じて GAIN スイッチを選択します。お使いのベースがバッテリーを使用するタイプの場合は、アクティブピックアップです - そうでない場合は、パッシブピックアップです。
- GAIN / CLIP** - ゲイン・ノブ/クリップ LED インプット・ゲインは、入力段をオーバーロードしない範囲でできるだけ高く設定します。ベースを接続し、演奏しながら PEAK LED が稀に点灯するまで GAIN ノブを上げます。ここから、LED が点灯しなくなるまで若干ゲインを下げます。ゲインを設定したら、MASTER ボリューム・ノブで音量を調節します。
- THRUST (スラスト) スイッチ** THRUST スイッチの位置を上側にすると、THRUST コンプレッションが有効になります。
- THRESH (スレッシュリッド) LED** ベース信号がコンプレッションのしきい値(スレッシュリッド)を超え、THRUST コンプレッションが有効になると、THRESH LED が点灯します。
- THRUST (スラスト) ノブ** THRUST ノブを時計回りに回すと、THRUST コンプレッションエフェクトの音色の太さおよびサステインが増加します。
- トーンコントロール** BQ250/BQ500 には 4 つのトーンコントロールがあります: BASS (低域)、LO-MID (中低域)、HI-MID (中高域)、そして TREBLE (高域) です。これらのつまみを回すことで生じる音の変化を注意深くお聞きになり、4 つのベース周波数域を把握していただくことで、望む音作りが容易になります。
- MASTER** - マスター・レベル・ノブ アンプ全体の出力レベルを調節します。ヘッドフォン・アウトのレベルも同時に調節されます。
- MAINS IN / ON** - 電源入力/電源スイッチ 本機はスイッチモード・パワーサプライを搭載しており、100 ~ 240 ボルトで作動します。PA 等の接続機器とベース・コンボの間で電圧差が生じるのを避けるために、電源のグラウンド・ピンは常時正しく結線されている状態にしてください。
- SPEAKER OUT** - スピーカー・アウト BQ250/BQ500 をキャビネットに接続するためのスピコン型の出力端子です。接続には適切なゲージのスピーカー・ケーブルをご使用ください。この speakON 出力は、1 番ピンと 4 番ピンに配線されたシングルモノ出力です (2 極または 4 極ケーブルを使用できますが、4 極ケーブルのうち 2 極のみが使用されます) **楽器用ケーブルは絶対に使用しないでください。**
BQ250/BQ500 の場合、キャビネットの構成が最小負荷 4 Ω になるようにしてください。次のようなコンフィギュレーションを使用できます:
 - 2x8Ω (パラレル)
 - 1x4Ω
- AUX IN - AUX** イン AUX 用のステレオ・インプットです。ここに入力した信号は、BQ250/BQ500 のアウトプットから出力されます。個人練習時の楽曲確認やメトロノーム/リズムマシンの接続に使用できます。付属のミニジャック- ミニジャック・ケーブルを使えば、リハーサルで iPod® 等のミュージックプレイヤーを使用できます。
- ヘッドフォン・アウト (ミュート型) ヘッドフォン用の 1/8" ミニジャック端子です。このスタジオ・クオリティのヘッドフォン・アンプは、出力に微量のスピーカー・フィルターが加えられており、ヘッドフォンを装着しながらの演奏時にも違和感のないサウンドを実現します。ヘッドフォン・アウトからは AUX IN インプット・ジャックの信号も出力され、ミュージックプレイヤーやコンピュータのサウンドカード等からのバックギング・トラックを伴奏に演奏できます。自宅での個人練習や本番前のパートの最終チェックなどに便利です。
- PRE/POST EQ** - プリ/ポスト EQ ボタンバランス・アウトプットから出力する信号の種類を指定します。
 - PRE (プリ) の設定では EQ の前、
 - POST (ポスト) の設定では後の信号が出力されます。
- BALANCED OUTPUT** - バランス・アウトプットライブ時にライン出力を PA に送る、またはスタジオでレコーディング機器に接続する時に使用します。

THRUST BQ500/BQ250 はじめに

プロテクション (保護) モード

本製品は、アンプ本体と使用者を守るための高度な保護システムを搭載しています。通常、これらの機能が稼働するのは極度に過酷な環境下に限られます。

本体の冷却グリッドは、絶対に塞がないでください。換気が不足すると、アンプの温度が過度に高まる可能性があります。

本機はインテリジェントな保護システムを搭載しており、本体の扱いを誤った場合や過酷な環境で生じる誤動作や故障を可能な限り防ぎます。アンプリファーマーがプロテクションモードに切り替わると、スピーカー出力がミュートされます。

プロテクション・モード稼働の原因

- スピーカー・アウト側で回路のショートが生じた
- 使用環境の温度が高すぎる
- 正常な換気が行えない
- 接続先のスピーカーのインピーダンスが 4 Ω を下回っている

プロテクション・モードに入るとスピーカー出力はミュートされ、ショートによるスピーカーの破損を防ごうとします。バランス・アウトは音を通し続けます。

プロテクション・モード稼働後の対策

1. 本体が熱を持っていて自動的に復帰しない場合は、アンプの電源を落とし、1 分間待ちます。十分な換気を確保します。
2. 破損ケーブルはショートの原因になります。スピーカーケーブルの破損がないか確認します。
3. アンプの電源を再度投入します。上記の手順で問題が解決しない場合は、精査のためアンプリファーマーを正規サービスセンターまでお送りください。

JP 技術仕様

	BQ500	BQ250
オーディオ入力		
楽器入力	¼" TS、アンバランス	
インピーダンス	1 MΩ	
補助入力	⅛" TRS、アンバランス	
インピーダンス	10 kΩ	
EQ コントロール		
ベース	80 Hz @ ゲイン: ±15 dB	
ローミッド	400 Hz @ ゲイン: ±15 dB	
ハイミッド	800 Hz @ ゲイン: ±15 dB	
高音	10 kHz @ ゲイン: ±15 dB	
コンプレッサーコントロール		
スラスト	可変 (オフから最大)	
スラストスイッチ	オンオフ	
オーディオ出力		
電話を切る	⅛" TRS、アンバランス	
インピーダンス	47 Ω	
直接出力	XLR、バランス	
インピーダンス	1 kΩ	
レベル最大	プリ EQ (+12 dBu)、ポスト EQ (+16 dBu)	
スピーカー出力	プロフェッショナル ロッキング コネクタ	
最小 負荷インピーダンス	4 Ω	
システムデータ		
最大出力電力*	500 W	250 W
主電源電圧		
ヨーロッパ/イギリス/オーストラリア/中国/韓国/アメリカ/カナダ/日本	100-240 V ~ 50/60 Hz	
消費電力	80 W	60 W
主電源接続	標準 IEC 受容可能	
フィジカル		
寸法 (H x W x D)	69 x 255 x 233 mm (2.7 x 10 x 9.2")	
重量	2.3 kg (5.1 ポンド)	2.2 kg (4.9 ポンド)

*リミッター、ドライバー保護回路とは独立

継続的な開発のため、これらの仕様は予告なく変更される場合があります。

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:

ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにはないときは、musictribe.com の "Support" 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の "Support" 内にある "Online Support" でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

